

令和7年度都立八丈高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	生徒自身が「自ら学びたい」という主体性を高める授業の確立	・評価規準の明確化と指導と評価の一体化。 ・生徒たち自身が積極的に参画する主体的・対話的な授業の展開。 ・他教科と連携し、教科横断的な授業の展開。 ・非認知能力の伸長を図る授業の展開。	・授業計画、指導内容、評価方法を明確化・可視化し、授業の充実と確実な学力向上を図る。 ・意図的計画的に教科間が連携して授業計画を立案し実施する。 ・授業内アンケートや学習の振り返り等を通じて、生徒の非認知能力の変化を分析・可視化する。
社会	・資料をもとに課題を追究したり解決したりする学習活動の充実 ・広い視野をもつ公民としての資質の形成	・資料から様々な情報を適切に調べ、自らの見解をまとめる授業の実施 ・模擬投票、模擬裁判、模擬投資などを通じ、主体的に社会の形成に参画する態度を養う授業の実施	・各科目で実践した指導における「問い」と「展開」について協議検討 ・協調学習を引き起こすための知識構成型ジグソー法の検討
数学	主体的に学習に取り組む態度の向上	・振り返りシートの活用 ・授業の様子の共有	・振り返りシートを活用し、学習の記録と振り返りを継続して行い、自身の到達度や課題を明確にすることで、目標をもって主体的に学習に取り組む態度を養う。 ・C4thを活用し、生徒の授業中の様子を教員間で共有し、指導に活かす。
理科	・「探究の過程」を踏まえた学習活動の充実 ・自ら学びたいとする授業の確立	・探究の過程を踏まえた学習活動を各科目で実施。 ・自分自身で課題を見出したり、仮説を立てる時間を各授業で設ける。	・「探究の過程」を踏まえた授業の相互参観を実施 ・資料読解や実験結果を分析することで、多角的な視点を身に付けさせる。
保健体育	・基礎体力向上に向けた学習活動の充実 ・課題発見・解決能力に繋げる、BYODを導入した学習活動の充実	・主体的能動的活動になるよう、種目選択制を実施 ・ロード記録の実施 ・ICT機器を活用したフォームチェックの実施 ・データの蓄積による成果の可視化、記録のノートを活用 ・ペアワーク・グループ活動の充実	・男女共習を前提とした授業展開より、性差について理解を深め、人間関係構築能力の向上し、非認知能力を向上させる
芸術	・「見方・考え方」を主体的に働かせる学習活動の充実 ・生活や社会の中の芸術や、芸術文化と豊かに関わる資質・能力の育成	・八高祭での合唱発表 ・演奏研究の学期末発表 ・題材ごとに作品鑑賞、講評会を実施し、制作や作品を介しての対話を行う ・美術文化の発展過程に対する学習活動やディスカッション ・対話的な活動を通じ大作を製作する ・八高祭や校内での学習成果展示	・生活や社会の中の芸術や芸術文化と豊かに関わる資質・能力の育成。 ・他教科との教科横断的取り組みを行うことで、題材への理解を深めるとともに、日常生活の中の造形や美術への関心を向上させる。
英語	生徒の「主体的に学習に取り組む態度」の向上	・【年度当初】目標設定・学習計画 ・【授業】文化・社会・科学等の話題に関わる言語活動の充実・言語活動の記録と振り返り ・【家庭学習】学習の記録と振り返り ・【パフォーマンステスト】自己評価と相互評価 ・【定期考査】評価の場面の確認・学習の振り返り・振り返りの共有	・【年度当初】教員間の情報共有・分析・協議・授業改善 ・【授業】教員間の情報共有・分析・協議・授業改善 ・【家庭学習】教員間の情報共有・分析・協議・授業改善 ・【パフォーマンステスト】教員間の情報共有・分析・協議・授業改善 ・【定期考査】情報員間の情報共有・分析・協議・授業改善
情報	・自ら学びたいとする授業の確立 ・統一的な評価基準の策定	・情報Ⅰの指導内容の精査 ・長期休業中の講習の実施 ・数学科や英語科、社会科などと教科横断的な学習を実施	・ルーブリックに基づく評価を生徒に還元し、振り返りシートを活用しながら主体的に学ぶ態度の育成を図る。 ・デジタル教材と研修会の内容を実践する。 ・2026年度の大学入学共通テストに向けた対策を実践する。 ・多角的な視点を求められる問題への対応ができるようにする。
農業	・農業の各分野について体系的・系統的に理解する。 ・農業に関する課題の発見し、解決する力を身に付ける。 ・農業の振興に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。	・農業クラブ活動、課題研究等を通したプロジェクト学習の実施。 ・全国農業高校収穫祭、八丈島夏まつり、八丈島産業祭等への参加。 ・校内における苗販売の実施。 ・島内保小中学校等への苗の配布。	・GAP教育の推進。 ・HACCP教育の推進。 ・客員講師の活用による国際理解教育の推進。 ・地域資源の活用。
家庭	・家庭科の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を確実に習得する。 ・学習課題に主体的に取り組み、自主的に解決する能力を身につける。	・家庭技術検定の実施 ・大量調理、行事食実習、校内における弁当販売の実施 ・課題研究発表会の実施	・他校、外部施設との連携を図った学習活動 ・コンクール等への積極的な応募・入賞
総合的な探究の時間	・主体的に学習に取り組む態度の向上 ・地域との協働	・フィールドワークの実施。(地域の人材・教材の活用) ・課題設定への注力。 ・探究のサイクル。 ・探究を楽しむ。	・島民会議の実施。 ・コンテストへの応募。 ・探究王決定戦の開催。 ・他校との交流会。
人間と社会	道徳性を養い、判断基準(価値観)を高めることで、社会的現実(参照)し、よりよい生き方を主体的に選択し行動する力を育成する。	学ぶことの意義 働くことの意義	マナーとルール 消費者市民生活 自然と人間の関わり